

News Release

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。

NTT東日本グループ

2024年1月16日
東日本電信電話株式会社 神奈川事業部
株式会社 NTT ArtTechnology

「横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY1 を開催 ～展覧会テーマ「野草：いま、ここで生きてる」を理解し、グッズ企画アイデアを議論～

東日本電信電話株式会社 神奈川事業部（執行役員 神奈川事業部長：相原 朋子、以下「NTT 東日本 神奈川事業部」）と株式会社 NTT ArtTechnology（代表取締役社長：国枝 学、以下「NTT ArtTechnology」）は、横浜トリエンナーレ組織委員会と連携して、第8回横浜トリエンナーレ^(※1)における次世代育成プログラムの一環として「横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY1を2024年1月14日（日）に開催しました。

* ワークショップ特設サイト <https://www.yokotori-ws.jp/>

* 参加者募集時の報道発表 https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/pdf/20231116_01.pdf



ワークショップ参加者および運営スタッフ

1. 横浜トリエンナーレ オリジナルグッズ開発ワークショップ」DAY1 概要

- (1) 日時：2024年1月14日（日）10時00分～17時30分
- (2) 場所：NTT 東日本ショールーム「光 HOUSE YOKOHAMA」＜住所：横浜市中区山下町198＞
- (3) 参加者：高校生以上のオリジナルグッズ開発希望者 35名
- (4) カリキュラム概要：
 - ・題材である展覧会テーマ「野草：いま、ここで生きてる」を横浜トリエンナーレ組織委員会から説明
 - ・グループ別に、展覧会テーマを基にどのようなグッズを制作するかについてのディスカッション

2. ワークショップ実施模様

■ オリエンテーション・ファシリテーション模様



■ ディスカッション模様





■ワークショップ DAY2 で参加者が製作予定の主なオリジナルグッズ・アイデア

- * 野草をモチーフとしたキャンドル（燃え尽きた後のお楽しみも検討中）
- * 「立てる」の言葉にフォーカスして、布製の折り畳みケース
- * 「草冠」をモチーフにしたカチューシャ、ビニールバック、クリップ
- * 生きていることを実感する時間の経過とともに、水中の花飾りの形状が変わる水時計のようなもの
- * 「野草」と「虫眼鏡」を結びつけた、grass & glass グッズ
- * 木材を活用したお香のケース、コースター、キーホルダー
- * 草の形で草原をイメージした付箋紙、歯ブラシ、
- * 「広がる」からインスピレーションして、風呂敷、ハンカチ
- * 花瓶にも使える入浴剤ケース（入浴剤を使いきった後のお楽しみも検討中） など

■ワークショップ関係者のコメント

▼NTT ArtTechnology 大和田龍夫 ※本ワークショップのファシリテーター

「ワークショップの全参加者が「野草：いま、ここで生きてる」を積極的に解釈し、オリジナルグッズのアイデアを議論し、良いものを創りだそうとする姿勢がとても嬉しいです。次回の DAY2 で、実際にデジタルファブリケーション機材を使って製作し、アイデアが形となってくることがとても楽しみです。」

▼横浜トリエンナーレ組織委員会 総合ディレクター補佐 帆足亜紀様 ※展覧会テーマ説明

「横浜トリエンナーレは展覧会で作品を鑑賞するというほかに、いろいろなかわり方があるのが面白いところです。今回のワークショップでは、鑑賞とは別の入口からトリエンナーレに触れていただくよい機会になると思います。」

(参考) 今後のワークショップ予定

	日時	内容
DAY 1 【今回】	2024年1月14日（日）10:00～17:30	オリエンテーション、テーマ理解、ディスカッション、グッズの企画検討
DAY 2	2024年1月20日（土）10:00～17:30 2024年1月21日（日）10:00～17:30 ※いずれか1日を選択して参加	試作品の制作作業
DAY 3	2024年2月4日（日）10:00～17:30	プレゼンテーション ※オンライン配信を予定

オンライン講座

	日時	内容
DAY4	2024年3月下旬	優秀作品の販売までの過程について

(参考) 第8回横浜トリエンナーレ「野草：いま、ここで生きてる」開催概要

アーティストック・ディレクター：リウ・ディン（劉鼎）、キャロル・インホワ・ルー（盧迎華）

会期：2024年3月15日（金）～6月9日（日）

[開場時間：10:00～18:00 | 休場日：毎週木曜日（4/4、5/2、6/6を除く） | 開場日数：78日間]

会場：横浜美術館、旧第一銀行横浜支店、BankART KAIKO

主催：横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

公式WEBサイト：<https://www.yokohamatriennale.jp>

(参考) 横浜市と東日本電信電話株式会社が「住みたい・住み続けたい・選ばれる都市の実現に向けたまちづくり」の推進に関する協定を締結

https://www.ntt-east.co.jp/kanagawa/information/pdf/20230922_01.pdf

【本件に関する問い合わせ先】

● NTT 東日本 神奈川事業部 企画総務部 企画部門 広報担当

TEL：045-226-6123 MAIL：kanagawa-kouhou-ml@east.ntt.co.jp

● 株式会社 NTT ArtTechnology デジタルアート推進事業部

TEL：03-5353-0844 MAIL：info@ntt-arttechnology.com